



とさすくだよい

2022. 7. 11

高知県教育委員会幼保支援課



「ネットワークを広げよう！親育ち支援担当の在り方」にて

たくさん見つけたよ！保護者をつなぐ発信の工夫！

コロナ禍が長引く中、園での様子を伝えるだけでは保護者の不安を取り除くことに難しさが出てきているようで、園と保護者、保護者と保護者双方のつながりがもてる工夫が必要となってきています。5月に行われた上記の研修会に103名の親育ち支援担当者が集まり、これまで園で大切にしてきたけれどコロナ等で実施できなかった行事の実施に向け、グループで新たなねらい、方法や工夫を考えました。無理だと思っていたことも仲間とアイデアを出し合うことで、「諦めていたけどこの行事できるねえ！」という声があちこちから聞こえてきました。それらの行事を行うことを通して、保護者とつながる発信についても具体的なアイデアがたくさん出ました。

ぜひ参考にして明日からの保育に生かしてみてくださいね。

保育参観でまず顔見知り！顔を合わせてつながりたいと考えました。

これから 保育参観・参加

ねらい 同じ年齢の子を持つ保護者
同志が、同じ時間を共有する。→顔見知りになる

方法や工夫

- 自己紹介、アスライク、心も保持
- 場所 戸外やホールなど
- 時短 (30分退席、2時間の参加型)
- 一緒に笑える時間を作る

保護者への発信の方法

- 楽しみの共有を目的に、写真や掲示やクラスだよいを出す
- 保護者の感想などもクラスだよいの中に添える。

異年齢の成長にも触れる工夫を考えました。

これから 親子夏まつり

ねらい

- 子どもや異年齢の子と見る・見られる成長を感じてもらう
- 親子で楽しむ姿を見ることで親子の関わりを知る
- 保護者同士のつながりを深める

方法や工夫

- 保護者同士の準備をする時に分業して実施する
- 飲食のお店をやる。ゲームや遊びを90分可
- 入れ替え制にして重労働を減らす
- 立て寄りになることで異年齢の姿が見れる。兄弟も一緒にできる

保護者への発信方法

- 懇談会
- 保護者からのお礼
- ポスター・グッズ (園に貼る)

親子の共に過ごす姿から、更なる親子理解につながりそうですね。

親子遠足

ねらい

- 保護者同士の交流
- 親子のつながりを深める
- 親子の姿を知る

方法や工夫

- 地域の散歩コースを親子で歩く
- 現地集合、現地解散
- 年齢別で行なう

保護者への発信の方法

- アンケートをとる
- 手紙での発信 → 親子に興味を持って持てるような内容で

2022/05/11
ワクワク感を持って

子どもの成長を実際に見てもらい、ともに喜び合いたいですね。子どもの自信ややる気にもつながります！

これから 生活発表会

ねらい

- 子どもの成長を理解してもらう
- 共に楽しむ関係作り

方法や工夫

- VCD全録し収録販売 振り直し30分は、2週間前まで見直し
- 上映日をもつ
- 動画配信 SNSを活用
- 若くは先生の手紙
- 個人情報に注意
- 配信について職員会議、配付することによって

食育だってねらいを変えれば可能ですよね！つながる手段もたくさん出てきました！

ここから 食育事業

ねらい

- 食を通して会話をしたり親子との関係を深める。(やい果実園者同士)

方法や工夫

- 親子で栽培活動 (苗植え、42種、家庭でどんな野菜を育てたかな?)
- お弁当の写真を掲載
- 42種類のものの料理を写真にとるよる → ホワイトボードに見せたりお弁当のせて
- 「たべもの」モチマにした、話し合う場
- H.Pに置く 金タヌキのたべもの
- お弁当の展示
- 人気レシピのお披露 ランキング

